崇広中だより

【カラー版を、ホームページに掲載しています】

NO.4　　2022.7.20

発行　崇広中学校長

有意義な夏休みを！！

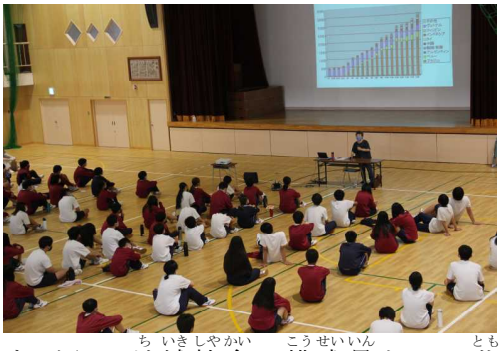
明日から夏休みです。事故や熱中症等への予防、対策を行い、安全に過ごしてください。まずは安全第一です。

長い休みになります。規則正しい生活、計画的な学習により、有意義に過ごしましょう。長期の休みは自主、自律の力を身につけるチャンスです。「自分で考え、判断し、行動する」力は、これからの社会を生き抜いていく上でとても大切な力です。「先生や家族から言われるからやる」のではなくて、「自分の中の自分と対話しながら、自ら決めて、自らやる」夏休みにしてほしいと願います。

特に３年生のみなさんには、自分の進路実現にむけて、自分のやりたい勉強にじっくり打ち込める機会です。「やりたいこと」と「やるべきこと」が一致したとき、人は大きな力を発揮します。

１、２年生のみなさんも、夏休みの課題に沿って、１学期の復習をしっかりするとともに、まとまった読書や自由研究など、時間を有効に活用した学習に取り組みましょう。

２年生が山なみ学習講演会を開催しました！



本校には、外国に繋がりのある生徒が約１０％在籍しています。繋がりのある国も様々で、ポルトガル語やスペイン語を話せる生徒が多いのですが、中国語、英語、タガログ語など様々な言語を話せる生徒が在籍しています。授業は日本語で行いますので、日本語が十分に使えるまでは、個別学習などを行いながら学習に取り組んでいます。

今回の２年生の人権学習（山なみ学習）は、多文化共生（国籍や民族のちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと）について行いました。

６月２９日（水）、講師に、伊賀日本語の会代表の菊山順子さんにお越しいただきました。

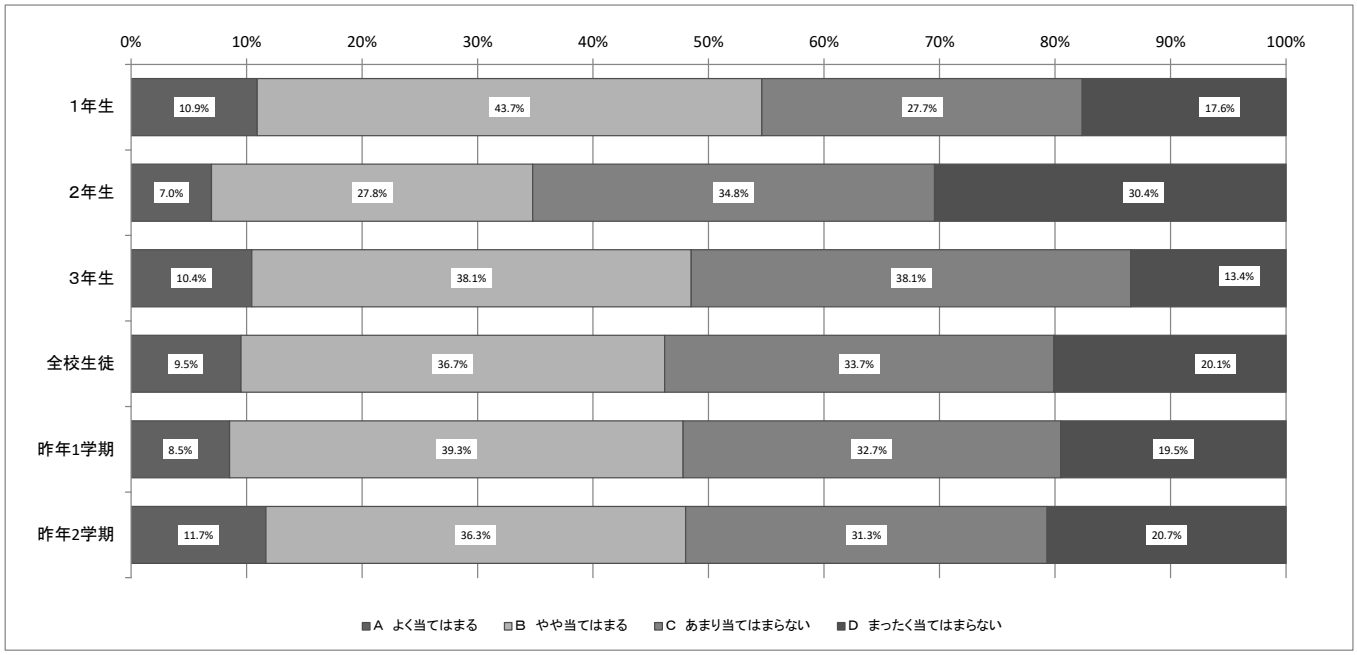
お話の前半は、菊山さんから三重県や伊賀市の外国人の方の現状を、パワーポイントで説明を受けました。後半は、菊山さんと生徒代表との対話形式で行い、日本で暮らす中での日常の思いを伝えてくれました。

崇広中学校の人権学習（山なみ学習）では、これからも幸せに暮らしたいと願っている人を、サポートし合える世の中を創っていけるよう、学習を進めていきたいと考えています。

「わかる」から「できる」へ

授業中に「わかった！」と思ったのに、テストで答えられなかった経験はありませんか。その時はわかっていても、しっかり身についていないと問題に正しく答えられないことがあります。知識や理解を定着させるためには、繰り返しの学習やよく似た問題を数多く解くことが必要です。ドリルやワークを活用しながら、家庭学習を充実させることが「わかる」を「できる」に進化させるポイントになります。スマホやゲームの時間を抑え、家庭学習にどれだけ時間を費やすことができますか。目標達成のためには、そういった日々の我慢や努力が必要です。

１学期末の生徒アンケートでの、家庭学習時間についての結果をお示しします。**本校の生徒は、どの学年も家庭学習の時間が非常に少ない現状となっています。**



避難訓練を実施しました！

６月２４日（金）、今年も伊賀消防署から消防士にお越しいただいて災害発生時の避難訓練を実施しました。地震と、それに伴って火災が発生したという想定で、運動場に避難する訓練を行いました。南海トラフ地震発生が心配される中、災害はいつ起きてもおかしくないと、危機意識をもって、備えておく必要を痛感しました。

夏休み中の学校閉校日のお知らせ

伊賀市の全公立小中学校で、８月１０日（水）～１６日（火）を閉校日とします。
お急ぎの場合は、下記の連絡先にお電話をお願いします。

【連絡先】伊賀市教育委員会学校教育課　電話：０５９５－２２－９６４９

夏休み中でもコロナウイルス検査を受けた場合は連絡願います

本人、ご家族等が新型コロナウイルス感染症に係る検査を受けた場合
平日・・・学校もしくは担任まで連絡。
休日・学校閉校日・・・担任まで連絡。つながらない場合は教育委員会学校教育課（22-9649）へ連絡願います。学校教育課への電話は、土日祝日については市役所守衛室につながりますが、「学校名、学年、名前、連絡先、内容」を伝えてください。その後、学校から保護者へ連絡させていただきます。